

子どもが安心して学べる学校をめざして

学校安全全国ネットワーク 第10回公開学習会

日時 2015年10月12日（月＝祝日） 午後2時～5時

会場 早稲田大学 戸山キャンパス
文学学術院 33号館16階 第10会議室

参加費 会員 700円 非会員 1,000円（学生 500円）

報告テーマ

学校における教師とスクールソーシャルワーカーの
協働を考える～スクールソーシャルワーカーの全校配置
の動きをふまえて～

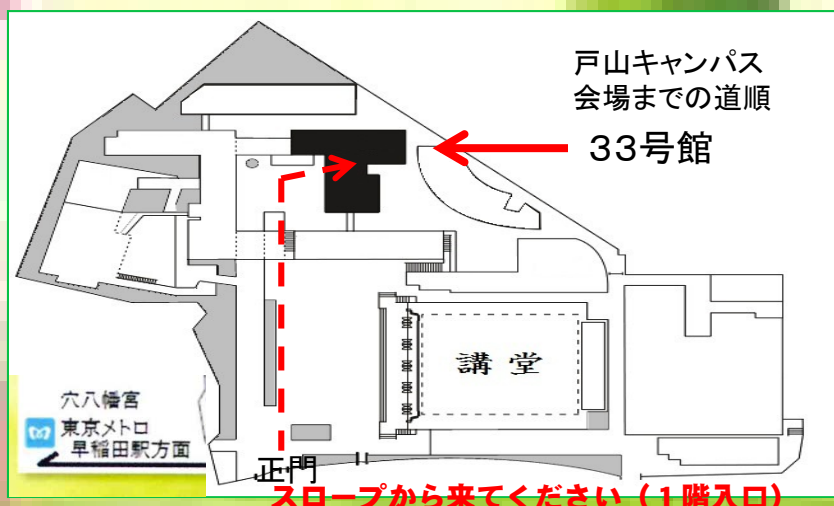
報告者

山下 英三郎氏

（日本スクールソーシャルワーク協会 名誉会長）

☆東京メトロ東西線
「早稲田駅」徒歩5分

☆JR山手線・西武鉄道線
高田馬場駅から
早稲田正門行バスで
「馬場下町」下車



ご連絡・お問合せ 学校安全全国ネットワーク
TEL 03-3511-5070 FAX 03-3511-5784

E-mail uta@yoko-no-heya.jp
HP <http://gakouanzen-network.com>

学校安全全国ネットワーク 第10回公開学習会

☆学習会の趣旨

岩手県矢巾町で起きた村松亮くん(中学2年、13歳)の「いじめ自死」事件(7月5日、電車飛び込み死)では、担任女性教師や1年次担任教師が亮くんのSOSを生かせなかったことなど、教師、学校の限界が次第に明らかになってきました。

先日、こうした教師、学校の限界をふまえて、中央教育審議会(文科大臣の諮問機関)は、スクールカウンセラーと新規に福祉の専門職であるスクールソーシャルワーカーを全公立小中学校に配置することをめざす将来的な方針を示しました。すでにスクールカウンセラーは中学校での配置が進んでいますが、スクールソーシャルワーカーの全校配置については、まだこれからという段階です。

子どもが安全、安心して学ぶ権利が保障されて行うためには、スクールソーシャルワーカーは学校、教師とどのように連携、協働していくべきなのか。

日本でのスクールソーシャルワーカーの草分け的存在である山下英三郎先生に、率直なところを語ってもらえればと思います。

是非多くの方々の参加をお願いいたします。



ご連絡・お問合せ 学校安全全国ネットワーク

TEL 03-3511-5070

FAX 03-3511-5784

E-mail uta@yoko-no-heya.jp

HP <http://gakouanzen-network.com>